

2022年11月16日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社近藤商会様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社近藤商会様(北海道函館市、代表取締役社長 相川 良夫様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 近藤商会
所在地	函館市西桔梗町589番地
代表者	代表取締役社長 相川 良夫
業種	卸売業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 近藤商会

SDGs宣言

2022年11月16日
株式会社 近藤商会
代表取締役社長 相川 良夫

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

● 全社員の物心両面の幸せを実現

“人財あってこそ業績向上と健全な経営維持・発展ができる”との考えから、社員一人ひとりの働きがいに積極的に投資することで、よりよい職場環境の実現に邁進してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・健康経営優良法人(プライト500)取得
- ・健康診断、生活習慣病検診および二次検査受診率100%への取組
- ・テレワーク制度の導入
- ・推奨資格取得、受験費用補助制度の導入
- ・女性活躍推進法に基づく行動計画の公表、活動状況をHPにて発信
- ・ウェルビーイング経営の追求(本社オフィスのリノベーション、外部講師による社内向け健康セミナー開催など)



● 持続可能な社会と環境へ

ペーパーレス化を中心とした環境配慮を社内を進め、実践している取り組みをお客様へサービス提供として広めていくことで、持続可能な社会と環境づくりを促進してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ペーパーレス化の推進（コピー用紙年間5万枚利用を2千枚まで削減実施）
- ・ペーパーレスサービスの提案促進
- ・LED照明導入と電力消費量可視化による省電力への取組
- ・大型複合機等廃棄物の適切なリサイクル実施



● 国家の繁栄への貢献活動

函館に本社を置く企業として、教育・採用・交流による地域発展への取り組み、及び活動内容を広く発信していくことが国家の繁栄に結びつくと考え、貢献活動を継続してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・職場見学の受入
- ・地元人材、UIターン人材の積極採用
- ・地域貢献活動のHP発信
- ・渡島檜山管内の高校3年生へ新聞設置に対する協賛
- ・取引先へ“道南杉を活用した自社ホール”無料貸出と地域資源活用のPRへの貢献
- ・オフィスツアーによる自社取組みの発信（DX、健康経営、オフィスデザイン）



● デジタル技術を駆使した強固な会社づくり

コンプライアンス、情報セキュリティ対策構築によりクリアかつ強固な会社を目指してまいります。また、オフィスのプロ集団として、サービス提供を通じ、現代のあらゆる脅威からお客様を守る環境構築に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・情報セキュリティ委員会設置による各種法令情報の収集と迅速な情報共有化が図れる社内体制構築
- ・緊急時の安否確認体制構築
- ・定期的な情報セキュリティ・コンプライアンス研修、安全運転講習会の実施
- ・強固な会社づくりへの貢献(DX、健康経営、オフィスデザインの融合提案)



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。